

税金は何に使われているの？

町内4小学校で租税教室

町内4小学校の6年生を対象に、税務会計課の職員が講師となり、納めた税金はどんなに使われているのか、クイズを交えながら楽しく学びました。

学校の机、椅子、教科書などに税金が使われていることや、もしも税金がなくなったらどんな社会になるのか、アニメを見ながら知ることができました。最後に、税務署から借りた1億円のレプリカを持って記念撮影、「1億って重い」「持って逃げるのはムリ！」という感想をいただきました。



武田小学校



こどもり学園



中里小学校



薄市小学校



技術を磨いて上を目指す

中里エアサービスの名が県最優秀賞受賞報告

中里エアサービス長利弘貴代表と今奈緒哉さん、野上流聖さんの3名が9月25日(月)に町長のもとを訪れ、航空防除ラジコンヘリコプター県最優秀賞受賞と11月9日(木)に行われる全国大会への出場を報告しました。

町長は「緊張すると思うが冷静に平常心で納得のいく成果を出してほしい」と激励の言葉をおくりました。

地域と一体となって取り組む

明治安田生命保険相互会社と協定締結

明治安田生命保険相互会社と9月29日(金)に役場委員会室にて連携協定の締結式と寄附金の贈呈式を行いました。

この協定は、相互に連携し、町民の健康増進を図り、町民サービスのさらなる向上を推進することを目的としたものです。

町長は「健康促進のためのノウハウと寄附金を町民の幸せの役に立てるように大事に使わせていただく」と感謝の言葉を述べました。



芸術の腕を磨く

第34回MOA美術館 中泊児童作品展開催

第34回MOA美術館中泊児童作品展が10月7日(土)と8日(日)の2日間、中央公民館で行われました。

MOA美術館奨励賞の作品は、全国区のMOA美術館児童作品展に出展されます。



なお、各賞は次のとおりです。(絵画の部/書写の部)

- MOA美術館奨励賞…山谷未実(薄市小2)/久保田結夢(小泊小1)
- 株東奥日報社賞…小林功明(中里小4)/成田七星(薄市小6)
- 中泊町長賞…古川龍唯(中里小2)/外崎 滯(武田小6)
- 中泊町議会議長賞…木村心花(武田小4)/菅原夏音(中里小6)
- 中泊町教育長賞…毛内晴捺(中里小6)/古川恵瑠(中里小2)
- 中泊町連合PTA会長賞…三上晟太(薄市小3)/成田航駕(小泊小4)
- 五所川原保護司会中泊分会長賞…有田朱里(小泊小3)/三上琥太郎(中里小6)
- 中泊町更生保護女性会長賞…小野愛七(薄市小1)/田沢萌那(薄市小5)
- 中里町自然農法研究会会長賞…中村龍真(中里小5)/佐藤榎希(武田小4)
- 金賞…鈴木詩乃(武田小3)、坂本陽音(武田小1)/佐藤大翔(小泊小4)、中村 綸(中里小1)
- 銀賞…菊池咲希(中里小2)、古川いろは(中里小1)/佐藤翔星(小泊小5)、中里ひかり(中里小2)
- 銅賞…中村眞伽那(薄市小6)、外崎 蘭(中里小3)/敦賀凜太郎(中里小5)、米塚麗月(武田小2)
- 佳作…前川原脩斗(小泊小3)、佐藤鈴凰(中里小2)、加賀田瑠愛(武田小6)/三上夏輝(薄市小6)
大川真子(武田小6)、加賀田珠菜(武田小3)

自然を守っていく

中里中が「あすなる自遊モリ森」を実施

津軽森林管理署金木支署と中里中学校で実施する「あすなる自遊モリ森・空中取り木苗植樹体験」が10月11日(水)に実施されました。

今年度3回目となるこの体験学習では中里中学校1年生の生徒が参加。6月に自分たちで作製した空中取り木苗を植樹しました。

空中取り木苗とは、ヒバの枝が地面についた時、枝の一部から根が出て、その枝が新しい個体の幹として育つ性質を利用し、ヒバの枝から作製した苗です。



資源を未来に引き継ぐために

中里小・武田小・薄市小児童が地域資源を学ぶ

施設 見学や学習を通じて、健全な水循環を守り、豊かな地域資源を将来に引き継ぐことの大切さを理解することを目的として、西北地域県民局地域農林水産部と水土里ネット十三湖が主体となつて行われた環境公共推進プロジェクト「山・川・海の恵みに感謝！水と大地の探検隊」に中里小5年が10月5日(木)に、武田小5年と薄市小4・5年が10月10日(火)に参加しました。

児童たちは、クイズに挑戦したり、質問をたくさんしたりして、豊かな地域資源を引き継ぐことの大切さを学びました。

平成15年から始まったこの施設見学は今回で述べ1000人を達成しました。



きれいな町へ

町商工会が合同で清掃奉仕活動

町 商工会(会長 宮越 寛)が10月14日(土)、商工会観光サービス部会、商工会女性部、小泊観光協会と合同で中里地域と小泊地域の清掃奉仕活動として道路沿いのごみ拾いをしました。

当日は二班に分かれ、中里地域は「はくちょう亭」周辺、小泊地区は「ニコット前」から「おさかな海岸」周辺の清掃を実施しました。

参加した皆さんは、「観光客の皆さんが訪れて、よかったと思える環境づくりの一助となれば」と想いを語っていました。

国防担う人材確保を目指し

自衛官募集相談員に辞令交付

自 衛官を志望する人たちへの広報活動などを行う「自衛官募集相談員」の委嘱状交付式が10月19日(木)に行われました。

今回、渡邊青森地方協力本部長と町長の連名で成田寛さん、大川幸勝さん、加賀田茂さんの3人を委嘱しました。

任期は10月19日からの2年間で、自衛官の募集に関する相談業務を行います。



自分で身の安全を守る

新町2と若葉町が合同避難訓練実施

新町2地区と若葉町地区が合同避難訓練を9月30日(土)に行いました。

地震発生により20mの津波がくることを想定し、小泊老人憩の家から新町2一時避難小屋まで歩いて避難しました。

避難所では、備蓄品として新たに購入した簡易トイレやテントを組み立てたり、缶詰パンなどの備蓄食料の試食をしました。

新町2地区の太田美友さんは「まだ足りないものがあるので、みんなの意見を聞きながら備蓄品を用意していきたい」と話していました。



世代を問わずに楽しく交流

富野地区で世代間交流グラウンドゴルフ大会開催

人口減少に伴い、地域コミュニティが希薄化してきていることから、楽しく世代間交流を図り、地域の活性化を目指して、富野桜つつみ公園で10月15日(日)に世代間交流グラウンドゴルフ大会が開催されました。

富野地区兼任集落支援員事業の一環として企画され老若男女の幅広い年代が参加しました。

富野地区の兼任集落支援員の秋元武弘さんは「桜がきれいに咲く、春にもう一度やりたい」と話していました。



家庭生ごみをリサイクル

下前上・下前中・下前浜でコンポスト勉強会

下前上・下前中・下前浜の3地区が合同で、コンポストの勉強会を10月18日(水)にすくすくしたまえ館で実施しました。

下前上地区の高桑志美子さんを講師に、ごみの排出を減らすために実施されました。

コンポストとは、家庭から出る生ゴミや落ち葉などの有機物を微生物の働きを活用して発酵・分解させ堆肥にするものであり、生ゴミを有効活用するSDGsの取り組みの一つです。



地域経済の発展を目指し

NAKADOMARIビジネスプランコンテスト2023開催

地域課題の解決に資するビジネスプランや新たなローカルビジネスの創出に向けた取組みなどを支援することによって、次代を担う人材の起業・創業などの新たなチャレンジを促進し、地域経済の発展に寄与することを目的とした〈NAKADOMARIビジネスプランコンテスト2023〉が、9月30日(土)にパルナスホールで開催されました。

最終審査に残った3組がそれぞれのプランを発表し、そのプランを基に町長をはじめとした審査員が審査しました。

今年は残念ながら最優秀賞・優秀賞の該当者はなく、奨励賞に民泊物語小泊さいこう計画を発表した福地真也さんが選ばれ、賞金5万円が手渡されました。

また、昨年度最優秀賞を獲得した中泊さかなプロダクツ協議会が経過報告を行いました。



美しい紅葉を満喫

第13回大沢内ため池ウォーキング

第13回大沢内ため池ウォーキングが10月14日(土)に開催されました。

大沢内地区にあるため池と紅葉を楽しもうと、今年はAコース34人とBコース46人合わせて約80人が参加しました。

町長は「秋の中泊の紅葉を見ながら、ウォークを存分に楽しんでほしい」と話しました。

今年もコース内に津軽鉄道の乗車が組み入れられ、秋の車窓を楽しんだ後に、豊かな自然を満喫していました。

ゴール後は豪華特産品などが当たる抽選や特産物直売所ピュアでの買い物へ足を運び、町の魅力いっぱいのウォーキングイベントに参加者たちは大満足の様子でした。

